



平成 26 年 10 月 1 日 発行
牛久市シルバー人材センター広報委員会

牛久市女化町859-3
電話029-871-1468
e-mail usiku@sjc.ne.jp
会員数541名 (男439名・女102名)8月末現在

シルバーセンターはこんな活動もしています

牛久市シルバー人材センターでは、通常の就労業務の他に、ゴッ多市、エコフェスタ、防災ワールドなどの牛久市各種行事へ参加するほか、駅前清掃、幼稚園等での遊具の塗装・植栽の剪定等の社会奉仕活動を展開しています。

趣味の会もゴルフの「銀芝会」、そば打ちの「銀そば会」、ブルーベリー栽培の「ブルーベリーの会」、「魚釣同好会」などがあります。また、落語会、暑気払い、バス旅行、ヴァイオリン演奏会などの親睦行事も行っています。

このほか、牛久市総合福祉センター内の売店、牛久市クリーンセンター内にあるリサイクル工房もシルバーセンターが運営しています。リサイクル工房では、お買い得な家具等を取りそろえ展示販売していますのでお越しください。



駅 前 清 掃



保育園遊具の塗装



ゴルフコンペ



ヴァイオリンコンサート



総合福祉センター内売店



リサイクル工房・展示販売コーナ

理事会審議事項報告

平成 26 年度第 2 回目の理事会が 8 月 27 日に開催され下記の事項が審議され承認されました。

審議事項 委員長会規程の承認

報告事項 各委員会報告 事務局報告（平成 26 年度事業経過報告・会員状況報告・就業先状況報告）



総務委員会

専門委員会活動報告



1. 新しく就業された方が、早く作業等に慣れることと、就業先の信頼を維持することを目的に恒常的な就業先ごとの作業手順書作成に着手しました。
2. 会員行事
 - ①26 年暑気払いを 7 月 23 日（水）11 時 30 分から牛久シャトーにて 18 名で開催しました。
 - ②行事アンケートの回収結果は 41 件ありました。時期は 10 月～11 月、日帰り旅行であれば、1 万円以内で福島県内、1泊だと 1 万 5 千円以内で群馬県か福島県。季節の行事としては、紅葉狩りが過半数となりました。
3. 毎月第 3 水曜日午前中に J R「牛久駅」東側と「ひたち野うしく駅」東側周辺の街路の清掃（ゴミ拾い）を続けております。活動に参加頂ける方は、牛久市役所表玄関右側（集合時間：午前 9 時）あるいは「ひたち野うしく駅」東側エスカレータ下付近（集合時間：9 時 30 分）にお集まり下さい。



事業委員会

1. 会員の増強 ①会員増強チラシを市役所・エスカード・各生涯センターへ適時配備をしました。
2. 事業の創出 ①「家庭でのお手伝い」事業案内を「広報うしく（6 月 15 日号）」に掲載し、当該チラシを市の各施設に配備しました。②売店収益向上施策を展開し、収益向上に努めました。③リサイクル工房の案内を「広報うしく（6 月 1 日号）」に掲載しました。④就業機会の拡大を図るため、障子・襖・網戸等の技術講習会を実施すべく、関連会員へ通知しました。

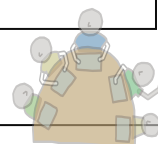


安全委員会

1. 安全パトロール・マニュアル作成に取り組みました。
2. 安全・適正就業基準を検証し、訂正・追加等を行っています。
3. 第 2 回目の就業現場安全パトロールを 9 月 8 日（月）に実施しました。各事業所で作業にたずさわる会員には、安全作業をお願いし、剪定・除草作業中の会員には虫や蜂に注意及び急な雷雨には早めの避難をするようお願いしました。



広報委員会



1. シルバーだより秋号の発行（平成 26 年 10 月 1 日発行）
社会奉仕活動・各種イベント参加状況等の紹介、理事会審議事項報告、専門委員会活動報告、安全委員会だより、お客様からの感謝の手紙、会員の声、フォト歳時記、趣味悠々等の記事を掲載しました。
2. 牛久市シルバー人材センターホームページの充実
平成 26 年度に合わせたホームページの更新作業を 5 月から実施し、7 月末に終了しました。さらに、ホームページの充実に向け取り組んでいきます。



安全委員会だより



～ 安全就業をめざして ～

平成 25 年度茨城県全シルバー人材センター内の傷害事故は 130 件で重篤事故 2 件、1～6 か月の入院が 9 名、又賠償責任事故は 120 件、うち刈払機による事故は 70 件（58.8%）発生しました。

牛久市シルバー人材センター事故報告

（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日）

事故の型	事 故 の 内 容	事故件数	死亡	入院
傷害事故	商品の品出し中、重いダンボールを持ち上げた際、腰を痛めた。	2 件	0 件	0 件
	ワゴンで品物を運搬中、載せていた荷物が予想以上に重く右肩をひねりながら押してしまい、右肩を痛めた。			
賠償責任事故	剪定作業終了後、三脚をかたづける際、三脚を向かいのフェンスに当て傷をつけてしまった。	1 件	0 件	0 件
合 計		3 件	0 件	0 件



…☆…

虫刺され等に注意しましょう

…☆…



《 もし 刺され（かまれ）たら 》

1. ハチ

草が茂り、草刈りの必要な時期が、蜂に刺される最も危険な時期です。

- ①傷口を流水でよく洗い流す。針が残っている場合は、毒液が出ないようにそっと抜く。
- ②傷口周囲を圧迫して、毒液を絞り出す。
- ③濡れタオルなどで冷やし、安静にする。
- ④腫れや痛みがひどい場合は、医療機関を受診する。

2. 毛虫

- ①一度に何か所も刺されるので、毛が残っていたら粘着テープなどで取りはぶく。
- ②患部をこすらず流水でよく洗う。
- ③市販のかゆみ止めを塗り、腫れや痛みがひどい場合は、医療機関を受診する。



3. ムカデ

- ①毒をしぼり出し、患部を水や氷で冷やす。
- ②動悸、悪寒、めまい、吐き気、頭痛などの症状が現れたら、すぐに医療機関を受診する。

（参考文献 中央労働災害防止協会 「安全衛生かべしんぶん」「安全衛生のひろば」）

安全標語の募集に多数の応募、ご協力有難うございました

26 年度 安全標語 優秀作品

○気の弛み その一瞬が 事故のもと	「会員番号 1122 松井 敏浩」
○過信する 自分の能力 事故のもと	「会員番号 1596 柏戸 房夫」
○つまずいて 心は三十路 足傘寿	「会員番号 1389 新関 勝 」
○もう慣れた 気持の緩み 事故のもと	「会員番号 1084 山田 範生」
○少しだけ 軽い気持ちが 怪我のもと	「会員番号 566 堀内 輝夫」
○狙っているぞ 事故の目は 新人古参の別はない	「会員番号 1116 宮代 正男」
○作業前 モノの準備と 心の準備	「会員番号 1727 岡村 富夫」

お客様から感謝のお手紙

お庭が綺麗になりました

庭木の剪定をしたお客様から“お庭が綺麗になりました…”との感謝のお手紙をいただきました。
「……荒れ放題の庭をあっという間にきれいにしていただきありがとうございます。主人が 30 年間で今回ほど満足したことはないと絶賛いたしております。私も同感です。……皆さん揃って誠実で真面目に仕事に取り組んでいらっしゃる姿に脱帽です。今日、請求書が送られてきましたが、あまりの安さに驚きました。来年も、是非お願いいたします。……」
この様なお客様からの感謝の言葉は一番の励みとなります。会員の皆さまにお知らせいたします。

暑気払いを開催

平成 26 年 7 月 23 日（水）午前 11 時から牛久シャトーで牛久市シルバー人材センター暑気払いを開催しました。梅雨も明けて当日は大暑、まさに暑気払いの日となりました。

18 名の会員の方が参加し、松本さんの乾杯の発声で暑気払いがスタートしました。飲み放題のビールやワインを飲み、バーベキューを食べながら、趣味の話、仕事の話…等、楽しい集いとなりました。

牛久シャトーでの集まりのあと、カラオケボックスに繰り出し、自慢のノドを披露しあいました。



旅行・諸行事アンケート結果

シルバー会員の更なる親睦と交流を深めていただく目的で、旅行、諸行事を実施するにあたり、会員の皆さんからの意見を取り入れた計画をたてるため、今回、会員の皆さまへのアンケートを実施し、41 名の方から回答をいただきました。

旅 行

・時 期 ①10 月～11 月 21 名 ②5 月～6 月 13 名 ③3 月～4 月 12 名

・行き先（日帰り） ①福島 12 名 ②栃木 9 名 ③千葉 8 名

・行き先（一 泊） ①福島 5 名 ②群馬 4 名 ③栃木 3 名

季節の行事 ①紅葉狩り 24 名 ②花見 14 名 ③ハイキング 7 名

※皆さまのアンケート結果を受けて、紅葉狩り旅行、お花見の会等の計画を検討します。*

～ 投稿をお待ちしています ～

“シルバーだより うしく”を年 4 回（新春号・春号・夏号・秋号）を発行しています。このなか
に、シルバーセンター会員の方が登場していただくコーナーがあります。「会員の声」「フォト歳時
記」「趣味悠々」のコーナーです。是非、会員の皆さんの投稿をお願いいたします。

- 会員の声 旅の思い出、趣味などを原稿用紙 2 枚（800 字程度）
- フォト歳時記 撮った写真にコメント（300～500 字）
- 趣味悠々 俳句、短歌、川柳、狂歌

「何が楽しいの」「どうして走るの」「やめたいと思わないの」

などと思う人が多いかもしれませんね。

ジョギングらしき運動を 30 代から始めて、今までどうにか続いています。

始めた当初は、肥満気味の身体をスリムになればと思ったのですが、サラリーマンの時代は毎日走ることはむりでした。今は「サンデー毎日」なので、暇があるときは左右の足を交互に前に出しています。

今は走る時間も距離も短くなりました。

スピードや距離の長さを目標としているわけではないので、それでよいと思っています。

ジョギングでは何種類かのルートをその日の気分により使い分けしていますが、毎日景色が変わるわけでも新しいことがおきるわけでもありません。いつも見慣れたコースで単調そのものです。それでも走るのはどうしてでしょうか。単なる惰性だと思います。走りながら、帰って何をしようとか、どこに行こうとか、宝くじにあたらないかな、など好きなことを 생각합니다。時には音楽を聴いたりしています。走っているときにいろいろなことがありました。夏の夕立ちで雷に会い怖い思いをしましたし、脱水状態になりかけたり、けいれんを起こしたり（こむら返し）など。一度ひどい夕立ちに会い木の下で雨宿りをしていたら、一台の乗用車が通り過ぎてから戻ってきて、わたしを乗せてくれました。若くきれいな女性ドライバー 1 人でした。

ジョギングでの効果といえば、体調が割合いいいのかなと思えることです。走り終わった後のすっきりした感じがよいのかも。

これからは歳に応じてジョギング時間も距離もだんだん短くなるかもしれません。

走れるあいだは続けていければと思います。



フォト歳時記

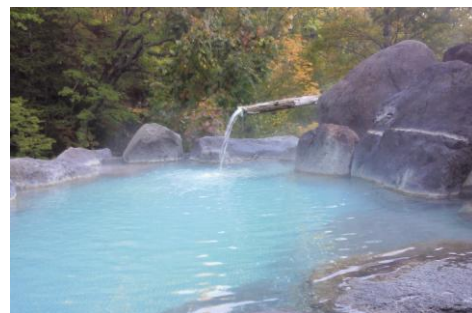
ブナ林のなかの一軒宿 手白沢温泉

奥鬼怒温泉郷にある手白沢温泉に通いつめて、今年で 32 年になります。奥鬼怒温泉郷は鬼怒川沿いにある八丁の湯、加仁湯、日光沢温泉とその奥のブナ林のなかの手白沢温泉の 4 湯からなり、それぞれが一軒宿です。

手白沢温泉は歩かなければ行けない温泉で、2 時間半の道のりです。川俣温泉の奥にある女夫淵に車を止めて、せせらぎの音を聞きながら、鬼怒川沿いの道を歩きます。八丁の湯を通り過ぎ、さらに加仁湯温泉を通り過ぎた後、ブナ林のなかを歩き続けると、ブナ林のなかにログハウスの手白沢温泉がひっそりとたたずんでいます。

温泉はかけ流し、ブナ林を眺め、宿の前を流れる手白沢の瀬音を聞きながらの露天風呂は最高です。また、夜中に眺める星空も格別です。夕食は箸で食べるコースでのフランス料理です。

新緑の時、紅葉の時そして雪のなかのひっそりとした手白沢温泉は格別です。それにそれが気に入って通い続けています。



趣味

悠々

俳句

山門に 木漏れ陽達が 踊り舞う
夕暮れに 蛸奏でる 哀歌集
大輪の クレマチスの花 庭仕切る
秋立ちぬ めくるる思出 過去りぬ
蝉時雨 今を盛りと 競い合い
— 夏 蝉 —

川柳

熱帯夜 熱風呂入って 即ビール
ふるさとの リンゴ畑で 昼寝する
電気代 クーラーかけすぎ 冷汗が
— 井田 勝 —
ネエ聞いて うっとうしいの 定年で
妻ビール 夫麦茶 旦那下戸
税アップ み切り漁りで 節約を
整形と 歴史改竄 お手の物
朝ごはん 喰べた喰べない これ認知
ポイントを 溜める行為は 無駄使い
アンケート 粗品欲しさに 記入する
— 瀏 旅 人 —
ショッピング 妻ははつらつ 後を追ひ
怖いもの 地震竜巻 山の神
下がるまで 血圧計と にらめっこ
— 太 平 記 —
厚木では 飛行機夜遊び ダメですよ
寝てる金 オレオレ詐欺で 生きる金
真夏日に スーパー満員 涼みきた？
第三ビール 上げるか、第四 作るまで
ブラジルが 初戦勝利で デモ消えて
コロンビア 真夜中やれば 良かったに
キュウリ食べ それで唄えば キリギリス
安倍奥さん「今度はあの国 行きたいわ！」
ゴーヤ日除け ゴーヤジュースで 夏しのぎ
— クボハゼ —

狂歌

疲労度が 分かるメガネが 出来まして
グランドゴルフも 途中でやめる
飼猫が 男児にカム犬 体当たり
家族の愛を 人は見習え
北海道 日本で一番 暑くなり
涼みに行くところ 今はなくなり
過半数 なんでも出来る 「今でしょ」
国民ノーでも 憲法曲げて
真夏日の 炎天下を 歩くには
年を取り過ぎ ビールでも飲むか
— クボハゼ —

事務局からのお知らせ

<作業日報の記載、ご協力ください>

就業名の書き忘れ、会員番号の間違え、大変困っています。実就業時間も記入していただけると、とても助かります。ゆっくり丁寧に記入をお願い致します。

< 就業・受注状況 >

現在の受注状況は、清掃、農作業、草取りなど体を動かし、汗をかく仕事がほとんどです。礼儀正しく、チームワーク良く、前向きに取り組む方は、各現場で大変歓迎されています。お知り合い、ご友人をご紹介ください。また、我こそはと思う方、未就業の方、事務局までお越しください。

<皆さん気をつけましょう>

言葉や、態度が横柄になっていませんか？ きつい言葉やぶっきらぼうな言動に不愉快な思いをした…。一緒に働く仲間なのに…と、悲しい気持ちになります。

そんなつもりがなくても、言葉は時に、人の心を傷つけます。ほんの少しの思いやり、ほんの一言付け加えるだけで、ずいぶんやわらかい言葉になるものです。現役時代の上司部下のような関係は、シルバー人材センターには存在しません。皆、違う環境で生きてきて、縁あって、同じ仕事に係わる仲間です。

お互いに、「おたがいさま」「ありがとう」という気持ちを持って、笑顔で接することを心がけましょう。就業先の方へも同様です。皆さんで気持ち良く働ける環境をつくりましょう。